

(補足説明)

株式会社 メルコ

森の経営（純粋持株会社体制への移行）について

森の経営

この度、メルコグループは、純粋持株会社体制に移行することにより、市場の変化に対し、これまで以上に迅速に対応できる経営体制を構築し、継続的な成長と収益の拡大を通じて企業価値の増大が図れるグループ経営を目指すことといたしました。

これは、単一の急成長型企业から複合的な長期成長企業群としての経営形態への移行を目指したもので、当社の経営をその生命力になぞらえ、森をイメージしたものにしていくつもりです。森の木々は一つ一つは独立していますが、その集合体が森を形成しています。例え一本が朽ち果ててもそれを補完する木々は依然として森を形作っている。それぞれが小さな組織でもトータルとしては大きな力を柔軟に発揮できる。これが当社の目指す森の経営であります。

今後、メルコグループは、その存在意義を確かなものに保ち続け、何世紀にもわたり全てのステークホルダーの皆様のために、当社グループの存在価値を高めていくことを目指します。

メルコグループの永続的発展（長期的視点から）

メルコはグループ全体で永続的な発展をし続けることを目指しています。では、なぜ永続的な発展が重要なのでしょうか。これは「企業（グループ）は何のために存在するのか」、という命題になります。会社は株主だけの所有物ではありません。株主のはもちろん、社員やその家族、販売先、仕入先、協力工場、地域の住民まで含めて実に多くの人々が企業に関わっています。この人々は利益や幸福を求めてそこに集い、また離れて行きます。

メルコグループは、このようなステークホルダー（関係者）の皆様にとって魅力あるグループとして、またそこに集うことで大きな幸福を得られるグループとして永く存続して行きたいと考えています。

たゆまざる変革と純粋持株会社体制

企業が永続的に発展するためには、どんな外部環境の変化にも、自らたゆまざる変革をもって対応し、なんとしても生き残らなければなりません。しかし、個々の事業にはライフサイクルがあり、その盛衰は製品単体や製品群あるいは事業・産業全体といったさまざまなレベルで起こります。企業30年説にあるように、ひとつの企業（あるいは、産業、事業）が単体として変化するには必ずと限界があります。それは自分自身のみでなく、従来

から関係のある仕入先や得意先など、周辺の関係変化を伴わなければ難しいことが多く、容易ではありません。それに対し持株会社制度では、新しい芽（新会社）を育てたり、接木をするように他企業とのアライアンスや合併などで新しいビジネスを作り出すことが容易かつ効率的です。持株会社は、人的、資金的な供給基盤として、このような新しいビジネスが育ちやすい土壌を作っていくことが重要な使命の一つになります。グループ全体が、気候の変化に応じ、広葉樹や針葉樹の割合を変える森のように、常に群として成長していきます。

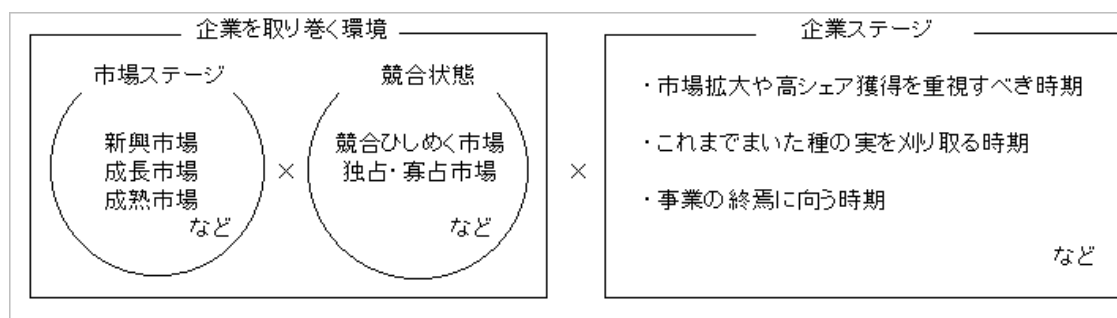
予測される社会変化に合わせメルコは次の成長段階へ

ブロードバンドの普及拡大は社会生活基盤の大きな変化をもたらし、それによるユーザニーズの多様化が予測されます。さらに、当社にとっては従来のパソコンユーザの枠組を超えた新たなユーザ層獲得のチャンスでもあります。こうした変化に備えるためには、単一企業による単一ブランドから脱皮し、それぞれのユーザ層に合わせたブランドや販路をもつ企業群を形成する必要性が高まってきました。当社はグループの永続的な成長を目的に純粋持株会社制度を検討を進めてきましたが、こうした時代の要請からも純粋持株会社体制の構築は急務となりました。これを機に新たな企業の発展段階に進みたいと考えます。

持株会社の役割

持株会社は、グループ統括会社としてグループ全体の戦略立案機能を担い、ヒト・モノ・カネ・情報・ノウハウなどの経営資源の効率的な配分や運用を目指します。具体的な役割として、中長期的視野に立ったグループ全体にわたる統一的な経営戦略の立案、経営目標の策定、事業計画の立案、それに伴う運営・管理、他社との戦略的提携の検討、及びグループ会社の監督を行います。

各事業会社の役割

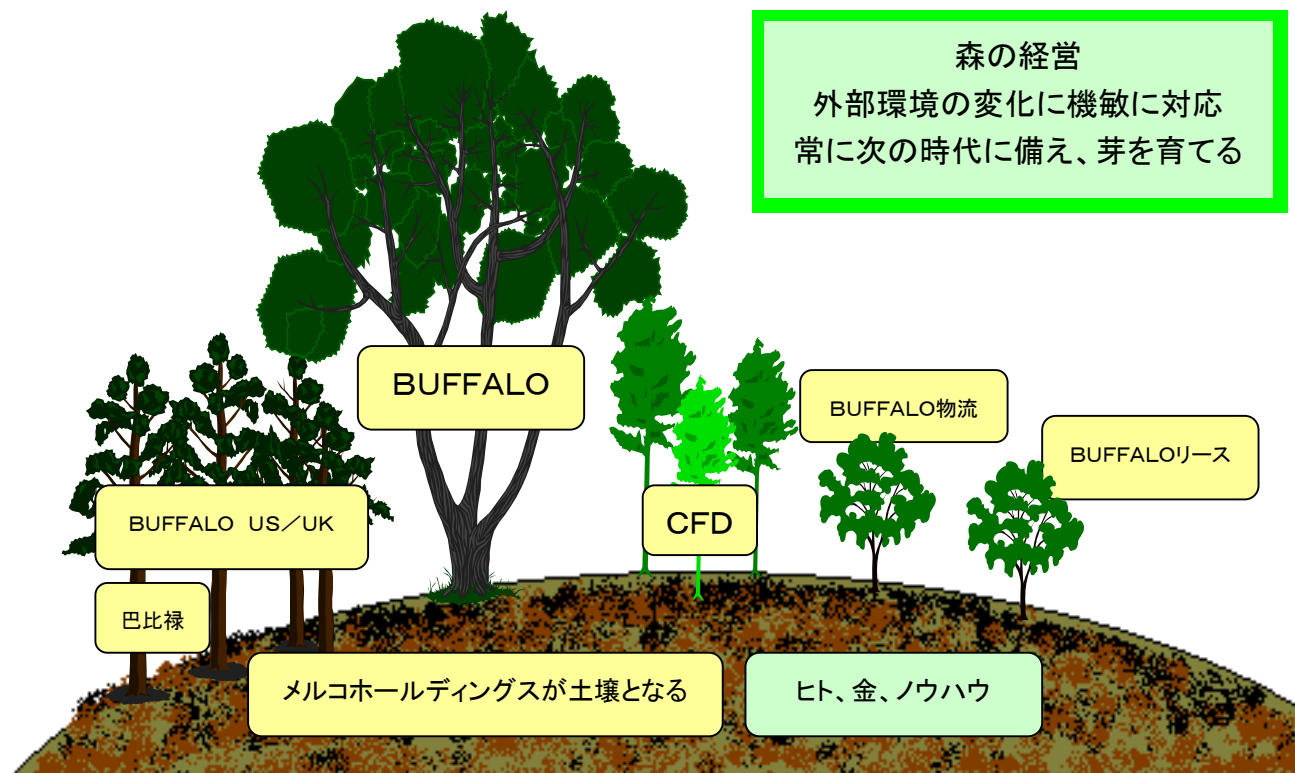


グループに属する個々の企業はそれぞれ固有のミッションを持ちます。成熟市場から安定収益を上げる企業や、今まさに成長を続けている企業などの「ビジネスユニット」の他に、

ビジネスユニットに対する質の高いサービス提供と効率性の向上をミッションとしている物流会社などの「ファンクションユニット」があります。また、こうした事業の成長段階や性格によってとるべき戦略や有効な人的配分が違ってきます。各事業会社が並列に位置する持株会社体制は、経営資源の配分や流動性の確保に優れ効率的なグループ経営を実現するのに適しています。

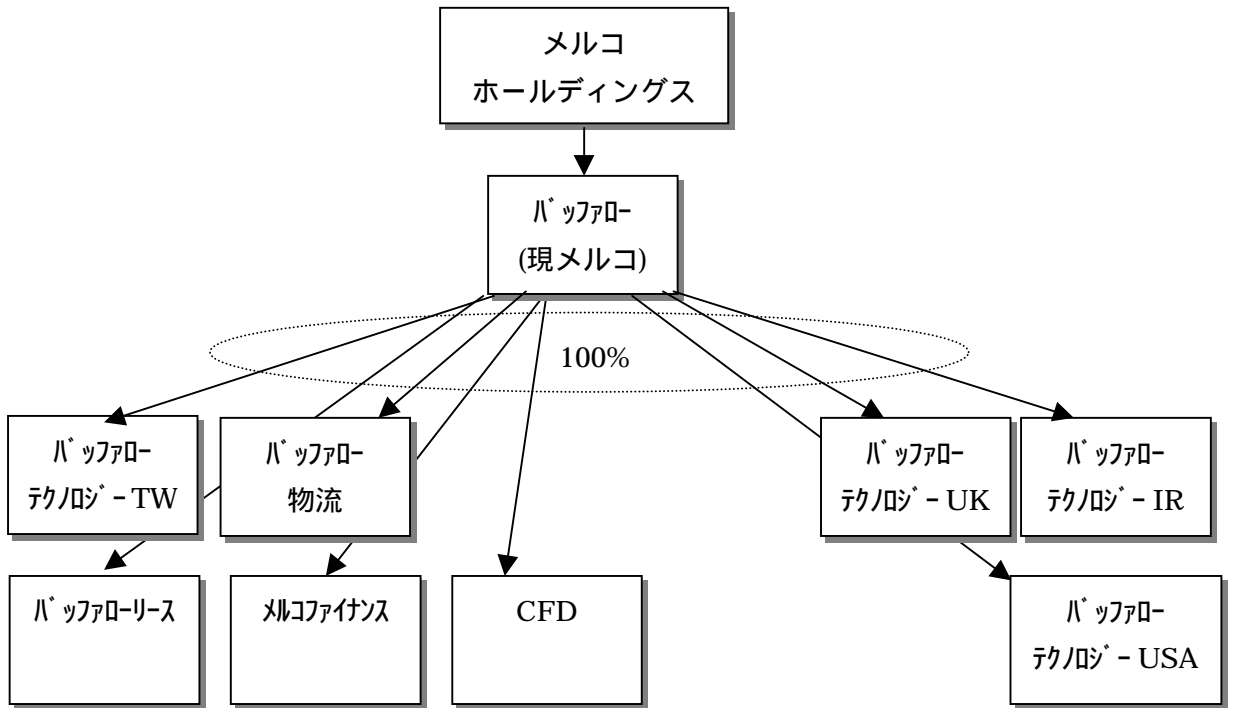
メルコグループは、経営のスピードと外部環境変化への対応力を高め、全てのステークホルダのために永続的に発展と企業価値の最大化を目指してまいります。

森の経営



純粋持株会社体制移行の概念図

移行時



純粋持株会社体制への移行後に目指す姿

